



石川工業高等専門学校環境都市工学科の学生が「生活に大切な都市施設などの整備に関する技術を学ぶ」ための授業の一環として立山砂防管内を見学しました。立山カルデラ砂防博物館とSABO展示室では立山カルデラの雄大な自然を体感できる『立山カルデラ360°VRシアター』『プロジェクションマッピング』などを体験し、重要文化財である本宮砂防堰堤では砂防の歴史や堰堤の機能について学習していただくなど、立山カルデラと常願寺川で実施されてきた治水・砂防事業について理解を深めていただきました。

開催日：令和8年9月30日（水）14:00～15:30
参加者：44名（学生：42名、教員：2名）
場所：立山カルデラ砂防博物館、本宮砂防堰堤

立山カルデラ砂防博物館

立山カルデラ展示室



大型映像ホール「崩れ」視聴



富山平野を襲った土石流

企画展「立山カルデラの砂防」



実物大の西ノ谷堰堤レプリカで石積み体験！



SABO展示室



360° VRシアター



富山平野を守る砂防施設



プロジェクションマッピング



土砂災害とは？



防災シミュレーション



赤木正雄と立山砂防物語

本宮砂防堰堤



重要文化財 本宮砂防堰堤



砂防堰堤の説明(大井副所長)



心のかけはし